

OSK KHJ 岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日

第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 28 年 4 月 1 8 日

OSK 増刊通巻 417 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 151 号(平成 28 年 4 月)



『KHJ 岡山きびの会』のご案内

2016 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 槌谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)
月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

「KHJ 岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

<4月例会のお知らせ>

日 時 平成 28 年 4 月 10 日（第 2 日曜日）午後 1:30～4:30
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話：0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2
内 容 ● 2 0 1 6 年度総会 1 5 年度活動報告、1 6 年度活動方針、役員改選
演 題 新しい自分づくりを目指して
講 師 NPO 法人日本教育カウンセラー
上級カウンセラー 松田 勝先生
● ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

<5月例会のお知らせ>

日 時 平成 28 年 5 月 8 日（第 2 日曜日）午後 1:30～4:30
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話：0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2
内 容 ● 演 題 「フリースペースあかね」の活動について
講 師 フリースペースあかね 中山 遼代表
● ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

岡山市ひきこもり地域支援センターの取組みと今後

岡山市こころの健康センター 支援係長 土器悦子

1. ひきこもりに関する国の施策（厚生労働省資料）

- * ひきこもり状態にある世帯数(平成 18 年度厚生労働科学研究より推計)：約 26 万世帯
- * 国は平成 21 年度より「ひきこもり地域支援センター」を整備
- * 生活困窮者自立支援法の施行(平成 27 年 4 月)により「ひきこもり地域支援センター」と「自立相談支援機関」との連携が不可欠となる。

2. 岡山市ひきこもり地域支援センター事業（平成 22 年 7 月 こころの健康センター内に開設）

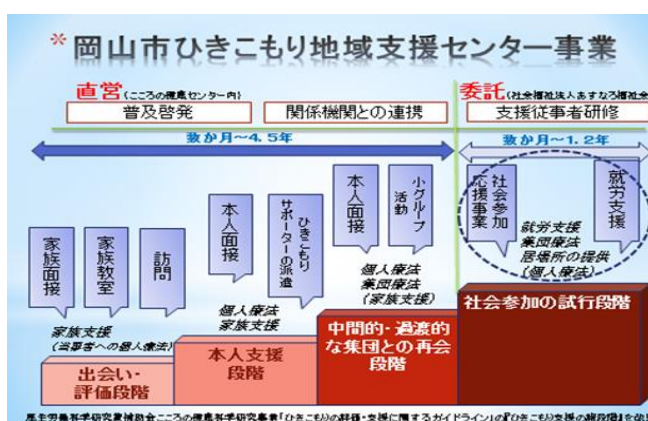
- * センター内に精神保健福祉士、臨床心理士、保健師など専門職を配置
- * 支援の一部を「社会福祉法人あすなる福祉会」に委託して実施：「あすてっぷ」(次ページ)

事業内容

* 相談支援：専用電話

(086-803-1326)

水・金 9:30~12:00、
13:00~15:00
来所相談（完全予約制）



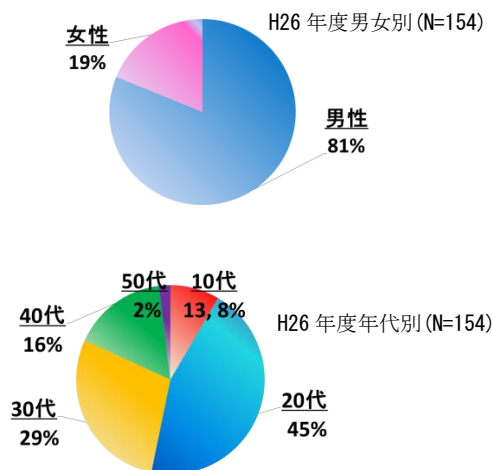
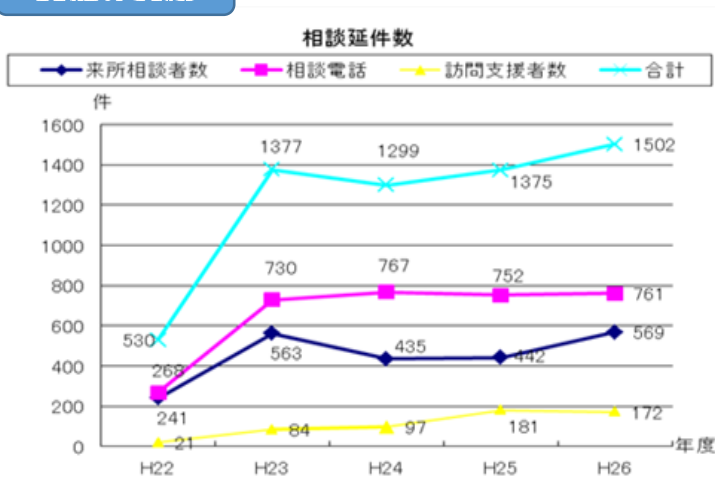
* **家族教室**：センター通所中の家族がひきこもりに対する理解を深めると共に、家族同士で交流を図りエネルギーを回復することを目的とする。内容は精神科医によるひきこもりに関する講義と元当事者の体験談、「あすてっぷ」の活動紹介、茶話会

* **小集団活動**：センター通所中の同じ雰囲気を持った・気持ちが通じ合いそうな通所者を数名選び、似た境遇の人と安心してグループ活動しながら次のステップにつながることを目指す。ちぎり絵・お菓子作り・畑作業などの体験をする。

* **ひきこもりサポーター研修・派遣**：心理学などを学ぶ大学院生を養成して、思春期年齢のひきこもる本人の所へ派遣する。本人と年齢が近いので価値観を共有しやすい学生のサポーターを派遣し、少しずつ本人の対人交流が回復することを目指す。精神科医によるひきこもりに関する講義や活動を想定してロールプレイの訓練をする。



支援の実績



あすてっぷとは・・・

・岡山市ひきこもり地域支援センターの一部業務をあすなろ福祉会が受託し、ひきこもりの方の社会参加や

就労を支援しています。 *現在の登録者の多くは、20～30代の方です。

あすてっぷを利用するには・・・

まずはお電話
ください！

相談電話：岡山市ひきこもり地域支援センター

086-803-1326（水・金/祝・年末年始は除く）9:00～12:00/13:00～15:00

電話相談・来所相談

一岡山市ひきこもり地域支援センターで相談—
困っていることや今後の希望をお聴きし、これからどうしていくか一緒に考えます。

「あすてっぷ」見学・体験利用

岡山市ひきこもり地域支援センター職員との話し合いを通して、あすてっぷを利用する方針となった場合、まずは見学や体験利用をしていただきます。

利用開始

見学・体験利用後、利用希望があれば、登録・利用開始となります。

あすてっぷのめざすもの・・・

安心して過ごせる環境で、様々な体験を積むことを通して、自信をつけ、次のステップへの足掛かりとなる場所

あすてっぷの活動について・・・



↑畑作業：週に1度行っています。収穫の後は調理してみんなで食べることもあります。



↑PC講座：週に1回はパソコン講座をしています。それぞれの目標を定め、WordやExcelの基本操作を練習します。



↑職場体験：就労経験のない人や、前の仕事からのブランクがある人が、働くイメージを持つため（再確認するため）に実際の企業の中で学んでいきます。

↓ぶどう狩り：季節に合わせた外出も行っています。



●あすてっぷの活動は主に「社会参加系」「就労系」に分類されます。

- ・社会参加系：利用者が取り組みやすい活動を企画し、安心できる環境での活動を通して、少しずつ対人交流が回復していくことを目指しています。
(例：畑作業、包装等の軽作業、ハイキング、釣り、手工芸、季節の行事等)
- ・就労系：体力面、精神面共に安定し、就労への意欲が高まってきたら、それぞれの目標に合わせて就労支援を進めていきます。
(例：就労セミナー、ビジネスマナー、ハローワーク相談同行、職場見学・体験等)

※どの活動も、その人の状況や要望に合わせて「個別」または「集団」で行っています。参加の仕方は、定期的に振り返りを行い決定します。

お知らせ掲示板

KHJ親の会名称が変わりました。

2015年12月1日よりNPO法人全国ひきこもりKHJ親の会（家族会連合会）が、特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会に名称が変わりました。

今後とも広く、親、本人、きょうだい、支援者を含めた、ひきこもり当事者団体として活動していきます。

NPO法人津山・きびの会

トトロの家（0868-23-0028）の住所
708-0863 津山市小桁 137-2

3月31日（木）11時より「カタクリの花を愛でる会」をしました。地域の方にもチラシを配り、お誘いしましたが、残念ながら今回は地域の方の参加がありませんでした。会の関係者で27人の参加があり、皆で満開になった可愛らしいカタクリの花を愛で、焼きそばを焼き、おいに楽しみました。

連絡先 川島 焔三（090-7541-5263）

健康教室始まりました

2月14日例会講演者の大塚佳子さんが先生で、2月28日の五名の出席で行われました。

これからは月一回、第三木曜日に開かれます。皆様体に良いことをいたしましょう。

場所：居場所にて

日時：第三木曜日 11時～4時

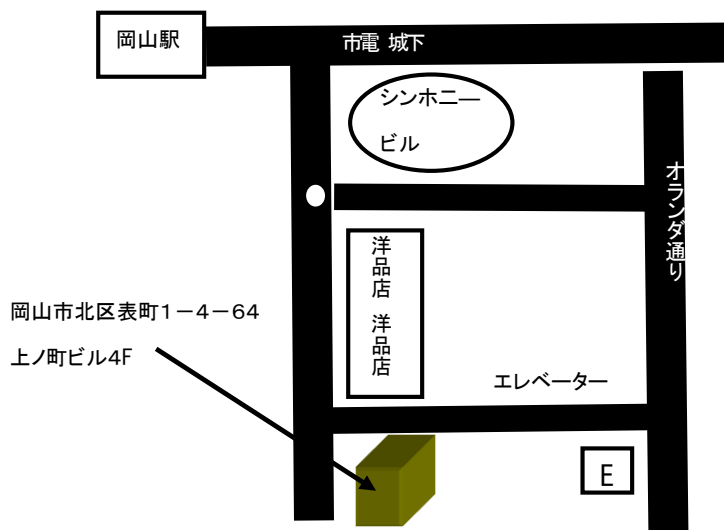
当事者学級 きびAU会にお越し下さい。

きびの会 居場所・行事カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1 居場所	2 父親学級 居場所
3 休日	4 居場所	5	6 居場所	7	8 居場所	9 家族教室 居場所
10 定例会	11 居場所	12	13 居場所	14	15 役員会 居場所	16 松田先生
17 休日	18 居場所	19	20 母親学級 居場所	21 健康教室	22 居場所	23 若者学級 居場所
24 当事者学級	25 居場所	26	27 居場所	28	29 祭日休み	30 居場所

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん

松田相談日 (原則)第3土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー

ご予約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857

料金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第4水曜日 午後1時半～4時

父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時

若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時

当事者学級 (原則)最終日曜日 午後1時半～6時

健康教室 (原則)第3木曜日 午後1時は～4時

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日行) 平成28年4月18日発行 O S K 増刊通巻417号
発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)
無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)

平成27年度活動報告
(自平成27年4月1日～平成28年3月31日迄)

KHJ岡山きびの会

1. 月例会

- *岡山市から「ひきこもり支援事業補助金」を受け、毎月第2日曜日に講演会及び悩みの話し合いを実施してきた。
- *一昨年より始めた「NPO法人グローバルシップスこうべ」代表の森下徹さんの指導により、若者中心の「引きこもり大学」を8月に行った。
- *その流れの中で、本部のピアサポーター研修には2名が参加し、月例会でその研修会の報告や感想を話してもらった。
- *会員からの声で「横の関係を持ちましょう」ということで、支援者とカウンセラーを中心にして話し合った。

2. 居場所活動

- *岡山県から「ひきこもり社会適応支援事業」を受託して、毎週月・水・金・土と活動してきた。
- *今年度の後半11月からは若者中心の「きびAU会」が第4土曜日に始まり、2月からは大塚桂子さん指導の「健康教室」が第3木曜日に始まり、新しい動きが出てきた。
- *父親学級では、5月に児島の山へハイキングに行き、10月には丸亀に行き、讃岐うどんを堪能した。
- *若者学級では恒例の「たこ焼き大会」を6月に行った。
- *西紀子先生中心の家族教室もきびの会発足以来続いていた。
- *母親学級、パソコン教室も優秀な指導者によって継続してきた。

3. カウンセリングと相談活動

- *第3土曜日には、居場所の小部屋で月一度予約を取って8名のカウンセリングをして頂いてきた。
- *毎週月曜日には、様々な相談があり、新しい相談者はまず月曜日にご案内している。それと共に困難事例には家庭訪問をして相談に乗って頂いている。
- *KHJ本部のピアサポーター研修に参加して資格を取られた人が3名になった。

4. 役員会

- *この一年体調を崩す人が多くいましたが、会員の皆様の協力で頑張ることができました。

5. 特別活動（ポレポレ農園）

- *松田先生と担当でじゃが芋・さつま芋・白菜を収穫し、居場所で会員に配った。

6. KHJ全国大会

- *参加者が15名になり、主催者側のオリーブの会から大変喜ばれた。

平成27年度岡山県ひきこもり社会適応支援事業収支決算書

自平成27年4月1日至平成28年3月31日

KHJ岡山きびの会

収入	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
	県より委託事業	918,640	918,640	0	県よりの委託事業
	計	918,640	918,640	0	

支出	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
	報償費	406,800	400,800	-6,000	ボランティア・スタッフに対する謝礼
	需要費	32,000	26,747	-5,253	作業用消耗品、プリンターインク、蛍光灯
	役務費	74,964	74,964	0	ADSL料、プロバイダ料
	使用料及び賃貸料	447,888	447,888	0	居場所借上げ料(上之町ビル部屋代)
	小計	961,652	950,399	-11,253	
	会より補填	-43,012	-31,759	11,253	
	合計	918,640	918,640	0	

平成27年度岡山市ひきこもり者支援事業補助金収支決算書

自平成27年4月1日至平成28年3月31日

KHJ岡山きびの会

収入	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
	市より補助金事業	199,000	199,000	0	27年度分は未入金
	計	199,000	199,000	0	

支出	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
	謝礼金	174,000	174,000	0	例会講師謝礼金(啓発活動)
	会場費	36,960	41,100	4,140	同上会場費
	小計	210,960	215,100	4,140	
	会より補填	-11,960	-16,100	-4,140	
	合計	199,000	199,000	0	

平成27年度収支決算報告書

自平成27年4月1日至平成28年3月31日

	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
収入	正会員年会費	168,000	177,000	9,000	
	賛助会年会費	15,000	15,000	0	
	資料代収入	101,500	86,500	-15,000	例会時の資料代
	寄付金収入	17,000	37,260	20,260	
	受取利息	121	116	-5	中国銀行利息
	物品販売	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	
				0	
	計	301,621	315,876	14,255	
	前期繰越	240,088	240,088	0	
	小計	541,709	555,964	14,255	
	県の事業	918,640	918,640	0	
	未収金(市A)	199,000	199,000	0	27年度分は未入金
	合計	1,659,349	1,673,604	14,255	

	費目	A	B	B-A	補足説明
		27年度予算	27年度決算額	比較	
支出	県事業補填	43,012	31,759	-11,253	
	市事業補填	11,960	16,100	4,140	
	通信費	98,800	91,770	-7,030	電話通信の補助を増やした
	手数料	0	0	0	
	交通費	169,360	147,100	-22,260	研修、全国大会出席少ない
	文具消耗品費	14,078	10,664	-3,414	
	KHJ本部費	70,600	62,400	-8,200	旅立ち
	OSK本部費	2,580	2,580	0	
	交際費	0	0	0	
	若者交流費	31,500	3,000	-28,500	行事少なかった
	雑費	9,577	4,290	-5,287	
	計	451,467	369,663	-81,804	
	次期繰越	90,242	186,301	96,059	中国銀行¥49,301郵便局¥137,000-
小計	541,709	555,964	14,255		
県の事業	918,640	918,640	0		
市の事業	199,000	199,000	0		
合計	1,659,349	1,673,604	14,255		

平成28年4月8日

団体名 KHJ岡山きびの会

住所

会長

平成27年度収支決算報告書、平成27年度岡山県ひきこもり社会適応支援事業収支決算書
及び平成27年度岡山市ひきこもり者支援事業補助金収支決算書
監査の結果、正しく処理されている事を報告します

会計監査

平成28年度活動方針（案）
（自平成28年4月1日～平成29年3月31日迄）

KHJ岡山きびの会

1. 月例会

- *岡山市の援助を受けて月一回の月例会をする（第2日曜日）。
- *不登校・ひきこもり問題をできるだけ深く掘り下げ、本人や家族が「ホッ」とできる場を提供し、明日への力を引き出す（講演者の選択・参加者の話し合いなどを工夫する）。
- *「引きこもり大学」の大切さの認識を深め、本人たちが積極的に発言する機会を多く提供する。

2. 居場所活動

- *岡山県の「引きこもり社会適応支援事業を受託し、居場所活動をできるだけ活発にしていく（月・水・金・土と第4日曜日と第3木曜日）
- *家族教室、PC教室、健康教室（新規）、母親学級、父親学級、若者学級、当事者学級、カウンセリングなど特徴のある活動を織り込んでいく。

3. 会報（メッセージ・21）の発行

- *月例会ごとに参加者及び会員に配布すると共に、行政機関など関係団体や関係の深い個人に郵送する。平成28年4月号は151号になり、これまでの会報はすべてHPにもアップしている。
- *月例会で講師を選ぶ際には、会員が知りたいと思うような情報を提供できる人を選び、社会に対する認識を深めていく。

- *若者の社会参加能力を高められるように、若者のセンスを生かせるように工夫をする。

4. 相談支援とカウンセリングとアウトリーチ

- *西紀子先生には、きびの会発足以来、家族教室を担当して頂いてきた。今年度も引き続きお願いする。
- *松田勝先生には第3土曜日に長いことカウンセリングをお願いし、会員の安心の糧を支えて来て頂き、今年度も継続してお願いする。
- *山本利美先生には月曜日に様々な相談を受けて頂き、会員や新しい相談者にも丁寧に対応して頂き、アウトリーチで困難な事例にも対応して頂いてきた。今年度も継続してお願いする。
- *小坂美穂子さんには月例会で最初の参加者などにきびの会のオリエンテーションなどを引き続いてお願いする。

5. ポレポレ農園活動

- *自然に触れることにより、気持ちの安定を図れるように引き続き活動する。

6. 他団体との連携

- *KHJ本部や近県のKHJ支部及び不登校・ひきこもりに関連する他団体と積極的に連帯して活動する。

7. 行政との連携

- *岡山県と岡山市からは10年以上にわたって支援を受けてきて、ひきこもり問題もかなり社会認識が進みつつある。今年度も引き続きさらに緊密な連携を維持していく。

平成28年度収支予算案

平成28年度岡山県ひきこもり社会適応支援事業収支予算案

収入	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
県のより事業費	918,640	918,640	0	
	918,640	918,640	0	
支出	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
報償費	400,800	414,600	13,800	
需要費	26,747	25,995	-752	
役務費	74,964	74,964	0	
会場使用料	447,888	447,888	0	
合計金額	950,399	963,447	13,048	
会より補填	-31,759	-44,807	-13,048	

平成28年度岡山市ひきこもり者支援事業補助金収支予算案

収入	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
市より事業費 (未収金A)	199,000	199,000	0	
	199,000	199,000	0	
支出	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
謝礼金	174,000	174,000	0	
会場費	41,100	36,960	-4,140	
合計金額	215,100	210,960	-4,140	
会より補填	-16,100	-11,960	4,140	

KHJ岡山きびの会収支予算案

収入	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
正会員年会費	177,000	180,000	3,000	
賛助会員年会費	15,000	15,000	0	
資料代	86,500	86,500	0	
寄付金収入	37,260	20,000	-17,260	
受取利息	116	0	-116	
物品販売	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	315,876	301,500	-14,376	
前期繰越	240,088	186,301	-53,787	
小計	555,964	487,801	-68,163	
県の事業	918,640	918,640	0	
未収金(市A)	199,000	199,000	0	
合計	1,673,604	1,605,441	-68,163	

支出	27年実績金額(A)	28年度予算(B)	(B)-(A)	備 考
県事業補填	31,759	44,807	13,048	
市事業補填	16,100	11,960	-4,140	
通信費	91,770	73,800	-17,970	
手数料	0	0	0	
交通費	147,100	168,000	20,900	
文具消耗品費	10,664	17,008	6,344	
KHJ本部費	62,400	70,600	8,200	
OSK本部費	2,580	2,580	0	
交際費	0	0	0	
雑費	4,290	6,360	2,070	
若者交流費	3,000	31,500	28,500	
計	369,663	426,615	56,952	
次期繰越	186,301	61,186	-125,115	
小計	555,964	487,801	-68,163	
県の事業	918,640	918,640	0	
市の事業	199,000	199,000	0	
合計	1,673,604	1,605,441	-68,163	